

令和5年度一般会計補正予算 全会一致で可決

補正予算第1号

土地改良区ポンプ設備 改修事業費補助金

Q 補助金の説明と補助額の根拠は。

A 杉田ダム土地改良区のポンプ設備不調により、農業用水の供給ができず稲作ができなくなった。

補助制度としては、国、県補助はあるが、国補助の場合、制度上令和8年度通水となる。県補助はすでに予算残

額がなく、申請は不可能となっている。

農家の負担軽減、耕作放棄地拡大防止の観点から、来年度の通水を可能とするため、県補助と同様の3分の2の700万円を市単独で行う緊急修繕として支援する。

電力・ガス・食料品 等価格高騰緊急支援 給付金

Q 支給時期は。

A 夏ごろを予定している。対象世帯に、1



杉田土地改良区のポンプ施設

補正予算第2号

西庁舎建て替え

Q 旧合併特例事業債による教育庁舎の建て替えの全体計画は。

A 西庁舎は建築から45年を経過し老朽化が顕著であり、耐震性の確保もできていない。隣接する敷地の西別館を解体撤去し、この場所に新西庁舎を建て替える。完成後は跡地を駐車場として利用する。

世帯当たり3万円支給する。

完成予定は令和7年度、使用開始予定は令和8年度である。

事業費概算額は、有利な旧合併事業債を活用し実質的な市の負担は3億7420万1千円である。



推進事業費補助金

Q 集落活動センター

ひらやま別館の備品整備のため50万円追加された。内容は。

A 地域特産品の平山のみその製造や、新たにイタドリの商品化を計画しており、木製棚や精米機、二槽式洗濯

機などを整備する予定。

橋梁補修工事

Q 国費の内示額に伴い当初予算の50%が減額となった。見解は。

A できるだけ予算を確保したい。国にも要望する。



香美市役所 西庁舎

**ザ・シックスタイル
リーかほくホテルア
ンドリゾート大浴場
改修工事**

Q 改修工事費4600万円余り計上されている。改修内容は。

A 男性・女性の2カ所の脱衣所含む大浴場の改修である。アンパマンの絵本2冊のイラストを、大浴場や脱衣所に使用する。

脱衣所は、現在カーテンなしでは入口から見える構造のため、壁を設置し、レイアウトを変更。トイレとウォ

ータークーラーを新たに設置し、照明や鏡は取り換えをする。

大浴場は、子どもの転倒防止策として滑りにくい床に張り替え、壁面にアンパマンの絵本のイラストパネルを設置する。また、小さい子ども用の浅い浴槽を新設する。

Q 改修後、市民へ還元する考えは。

A 市民の方にも楽しんでいただけるように、施設を開放できないか指定管理者と調整する。

飼料価格高騰緊急対策事業費補助金

Q 補助金936万円の内容は。

A 令和4年4月から10月を対象に実施したが、その後も飼料価格の高騰が続いている。生産者の実質負担額増加を抑制するため、次回乳価改定が見込まれる令和5年8月の前月までのコスト上昇分を補助し、畜産事業者の経営安定化を図る。

1頭当たり4千円とし、本市の酪農家3戸で260頭を見込んでいる。

奥物部ふるさと物産館

Q 施設の有効利用等について検討委員会を設置予定である。構成員や今後の予定は。

A 民間の方5人と市職員で会議を重ね、本年度中に結論を出す予定である。

**県実証実験事業
ロボット草刈り機**

Q 機種変更による内容について。

A 当初予定していた150万円以内のロボット草刈り機の入手が困難になった。入手可能な上位機種については200万円程度必要であり、不足分を追加補正する。

平山の集落活動センターに無償貸与し、実証実験を行う。

Q 平山地域の方が自由に使えるのか。

A 地域の方が使うことを想定している。軽



ロボット草刈り機（イメージ）

トラックで搬送が可能。ラジコン操縦のキャタピラタイプで、旋回も簡単である。

**土佐山田幼稚園の
一時預かり事業**

Q 対象となっている児童数と時間数は。

A 利用見込み人数は約200人で、開所時間は午前9時から午後3時の6時間である。



議会に対するご意見、ご要望は議会事務局までご連絡ください

〒782-8501 高知県香美市土佐山田町宝町1丁目2番1号

TEL 0887(53)1093 / FAX 0887(53)3233

メール gikai@city.kami.lg.jp

5月臨時会議（5/22）

◆報告

第4号 香美市税条例の一部を改正する条例の制定について

◆議案

第41号 令和5年度香美市一般会計補正予算（第1号）

◆同意

第1号 教育委員会委員の任命について

6月定例会議（6/2～6/29）

◆報告

第5号 繰越明許費繰越計算書（一般会計）の報告について

第6号 事故繰越し繰越計算書（一般会計）の報告について

第7号 下水道事業会計予算繰越計算書の報告について

◆議案

第42号 令和5年度香美市一般会計補正予算（第2号）

第43号 令和5年度香美市国民健康保険特別会計（事業勘定）補正予算（第1号）

第44号 令和5年度香美市介護保険特別会計（保険事業勘定）補正予算（第1号）

第45号 令和5年度香美市介護保険特別会計（介護サービス事業勘定）補正予算（第1号）

第46号 香美市情報通信技術を活用した行政の推進に関する条例の制定について

第47号 香美市附属機関設置条例の一部を改正する条例の制定について

第48号 香美市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例の制定について

第49号 香美市立保育所条例の一部を改正する条例の制定について

第50号 香美市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について

第51号 香美市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について

第52号 香美市子ども・子育て会議条例の一部を改正する条例の制定について

第53号 香美市子ども・子育て支援法第87条の規定による過料に関する条例の一部を改正する条例の制定について

第54号 香美郡殖林組合規約の変更について

◆諮問

第1号・第2号 人権擁護委員候補者の推薦について

◆発議

第3号 香美市議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について

◆意見書案

第6号 新型コロナウイルス感染症の後遺症の方々の日常を守る取組の強化を求める意見書の提出について

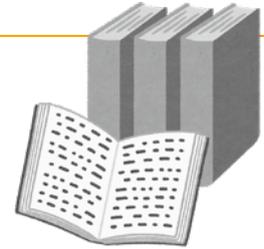
第7号 酪農・畜産危機打開のための緊急対策を求める意見書の提出について

第8号 生産費に見合った水準の価格保障、多面的機能を評価した所得補償の充実で食料自給率の向上を図るよう求める意見書の提出について

第9号 税務相談停止命令制度の慎重な運用を求める意見書の提出について

第10号 全国一律制の最低賃金1,500円を求める意見書の提出について

第11号 物価高騰に見合う生活保護基準の引き上げを求める意見書の提出について



※ □ 以外はすべて全会一致で可決または同意されました。

賛否が分かれた議案等に対する各議員の賛否の状況

会 派	市民クラブ							自由クラブ		公明党		日本共産党					無党派		議長
	有光	公文	中平	山崎	小松	利根	村田	小松	舟谷	比与	西山	森田	笹岡	濱田	山崎	西村	山崎	山本	
氏 名	収三	直樹	麻衣	眞幹	孝	健二	珠美	紀夫	千幸	潤	雄介	優	百合子	龍太郎	剛治	晃子	芳男		
意見書案	第8号	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	×	○	—		
	第9号	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	×	○	—		
	第10号	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	×	○	—		
	第11号	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	—		

※ 「○」は賛成、「×」は反対、「欠」は欠席、「—」は議長につき採決に加わらず。

意見書を国に提出します

6月定例会議に提案された意見書案は6件で、2件が可決され国に提出されることとなりました。
全会一致で可決された意見書2件を紹介します。

新型コロナウイルス感染症の後遺症の方々の日常を守る取組の強化を求める意見書

新型コロナウイルス感染症の罹患者の中で、疲労感・倦怠感などの罹患後症状、いわゆる後遺症を訴える方が増えています。実際に、倦怠感、呼吸困難感、集中力の低下、記憶力の低下、睡眠障害など、仕事や学業の継続が困難になる方も多いと言われています。

よって、国におかれては、新型コロナウイルス感染症の後遺症の方々に寄り添い、一人一人の日常を守るために、次の事項について積極的に取り組むことを求めます。

記

1. 疲労感・倦怠感を主訴とした新型コロナウイルス感染症の後遺症の発生状況について、非常に近い症状の筋痛性脳脊髄炎／慢性疲労症候群（ME／CF S）との関連や一部医療機関で実施されているBスポット療法（EAT・上咽頭擦過療法）の効果等の検証を含めた、実態調査や研究を推進すること。
2. 自己免疫疾患との関連など、新型コロナウイルス感染症による後遺症の原因究明と新たな治療法の確立に向けた研究予算を確保すること。
3. 後遺症に対応できる医療機関や相談窓口の拡充、治療への支援策を講じること。

酪農・畜産危機打開のための緊急対策を求める意見書

今、日本の酪農・畜産経営は、過去に例のない危機に直面しています。飼料をはじめあらゆる生産資材、光熱費等が高騰しているにもかかわらず、生産費の上昇を乳価や畜産物価格に十分に転嫁できていない状況です。

特に酪農は、コロナ禍の影響で牛乳需要が減少した結果、乳製品在庫が増加し、乳業メーカーによる乳価引き上げが実現しておらず、香美市を含め全国で酪農家の減少が続いています。

よって、国におかれては、過去に例のない危機に直面している日本の酪農・畜産経営の窮状打開のため、下記の施策を早急に実施するよう強く求めます。

記

1. 配合飼料価格安定制度への十分な予算措置をすること。
2. 高騰前の飼料価格と比較し、増加した生産者の実質負担を抑制すること。
3. 生産コスト増加分を適切に価格転嫁できる環境整備をすること。
4. 生乳需給調整機能が適切に発揮されるよう、生産者と乳業者が一体となった乳製品在庫削減対策や牛乳消費拡大に対する支援を強化すること。
5. 食料安全保障の観点からも、将来にわたって担い手が希望を持って取り組めるように、経営安定対策など各種施策の一層の充実を図ること。